

自動車リサイクルに係る 情報発信の在り方等に関する検討会の進め方について

1. 主旨

自動車リサイクル制度（以下、「自リ制度」という。）において自動車ユーザーは様々な役割を担っており、このような背景の下、今年9月に取りまとめられた報告書においては自動車ユーザーへの情報発信等の取組みについて次の課題が示された。

- (1)自動車製造業者等・解体業者等におけるユーザー等への情報発信
 - ・環境配慮設計・再生資源利用の進んだ自動車へのユーザー選択の促進
 - ・リユース・リビルト部品のユーザー選択の促進
- (2)引取業者におけるユーザー等への情報発信
 - ・引取業者による情報提供の在り方、国による伝達及び引取業者による対応
 - ・使用済自動車の価値等に係るユーザーへの情報発信
- (3)JARC機能の一層の発揮
 - ・システム改善ニーズの把握、JARCによるユーザーへの情報発信
 - ・JARCが管理する使用済自動車の再資源化状況等データの活用

このため、これら課題に対応すべく、自動車ユーザー、自動車製造業者等、関係事業者、自治体、国、JARCに代表される関係主体で連携して自動車リサイクル制度における役割を改めて確認するとともに、情報発信等の在り方について検討を行い、自動車リサイクル制度の更なる発展に向け、取組みを進めていく。

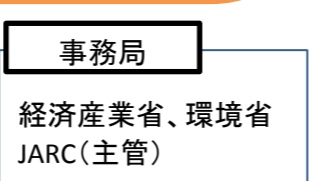
2. 推進体制

- JARCは公益ある立場で国の要請に基づき「情報発信の在り方等に関する検討会」を主催する。
- 「情報発信の在り方等に関する検討会」の推進体制は次のとおりとする。

検討会(審議・活動体)

《メンバー構成(敬称略)》

永田勝也	早稲田大学名誉教授	【有識者】
織朱實	上智大学大学院地球環境学研究科教授	【有識者】
大石美奈子	(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会理事・環境委員長	【ユーザー】
(一社)日本自動車連盟		【ユーザー】
(一社)日本自動車工業会		【製造業者等】
日本自動車輸入組合		【製造業者等】
(一社)日本自動車販売協会連合会		【引取業者】
(一社)全国軽自動車協会連合会		【引取業者】
(一社)日本中古自動車販売協会連合会		【引取業者】
(一社)日本自動車整備振興会連合会		【整備業者】
(一社)日本ELVリサイクル機構		【解体業者】
関連自治体		【自治体】



3. 推進スケジュール

		2015年			2016年												2017年				
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
全体日程	合同会議											★									
	検討会		★		★		★		★	★	★										
			第1回	第2回	第3回	第4回	予備	第5回													
		準備	検討	検討	検討	検討	予備	まとめ													

*下記開催日時は予定である

第1回 [15年11月24(火)] 13:30-16:00	●検討の進め方 ●各関係主体が実施してきたこれまでの取組み及び課題等について ●全体の論点について
第2回 [16年1月26日(火)] 9:30-12:00	●関係主体間での情報提供・共有等の在り方について(テーマ①) 【テーマ①-JARC機能の一層発揮】 ○システム改善ニーズの把握(情報システムのフレキシビリティ、ユーザービリティ等の把握) ○JARCによるユーザーへの情報発信 ○JARCが管理する使用済自動車の再資源化状況等データの活用
第3回 [16年3月29日(火)] 13:30-16:00	●関係主体間での情報提供・共有等の在り方について(テーマ②) 【テーマ②-引取業者におけるユーザー等への情報発信】 ○引取業者による情報提供のあり方整理、国による伝達及び引取業者による対応 ○使用済自動車の価値等に係るユーザーへの情報発信
第4回 [16年5月下旬] 13:30-16:00	●関係主体間での情報提供・共有等の在り方について(テーマ③) 【テーマ③-メーカー/解体業者等におけるユーザー等への情報発信】 ○環境配慮設計・再生資源利用の進んだ自動車へのユーザー選択の促進 ○リユース・リビルト部品のユーザー選択の促進
予備 [15年6月下旬] 13:30-16:00	予備日
第5回 [16年7月下旬] 13:30-16:00	●自治体関連の課題及び対応の報告 ●各関係主体の今後の取組みについて ※合同会議への報告に向け、検討・取組状況等の取りまとめ

合同会議 (16年8月頃)	●活動報告(課題の検討状況、取組み状況)
------------------	----------------------